

令和6年度 第1回食の安全・安心に関するアンケート 集計結果

調査対象：インターネット利用者

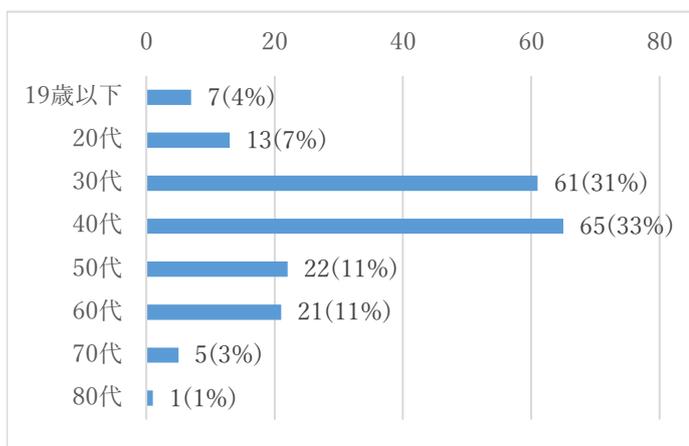
調査期間：令和6年9月2日（月曜日）から10月18日（金曜日）まで

回答者数：195名

この度は、貴重なご意見をいただき誠にありがとうございました。

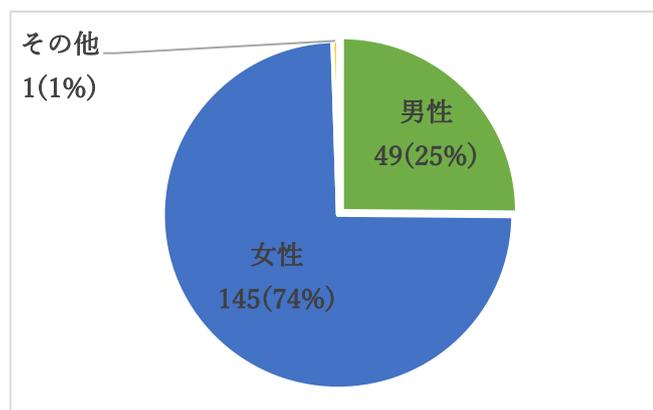
Q1 年代を教えてください。

1. 19歳以下：7名
2. 20代：13名
3. 30代：61名
4. 40代：65名
5. 50代：22名
6. 60代：21名
7. 70代：5名
8. 80代：1名



Q2 性別を教えてください。

1. 男性：49名
2. 女性：145名
3. その他：1名



Q3 お住まいの地域を教えてください。

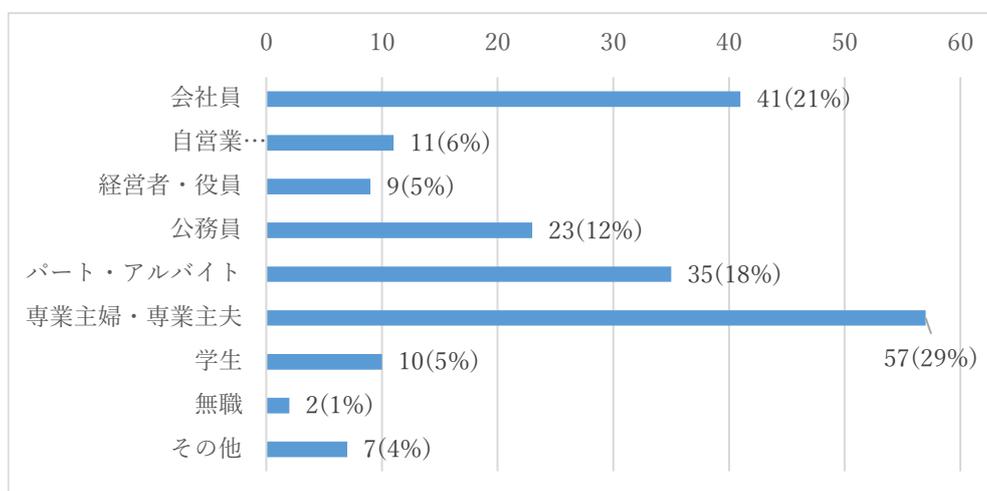
1. 神奈川県内：191名
2. 神奈川県外：4名



Q4 ご職業を教えてください。

1. 会社員	41名
2. 自営業(フリーランス、個人事業主を含む)	11名
3. 経営者・役員	9名
4. 公務員	23名
5. パート・アルバイト	35名
6. 専業主婦・専業主夫	57名
7. 学生	10名
8. 無職	2名
9. その他	7名

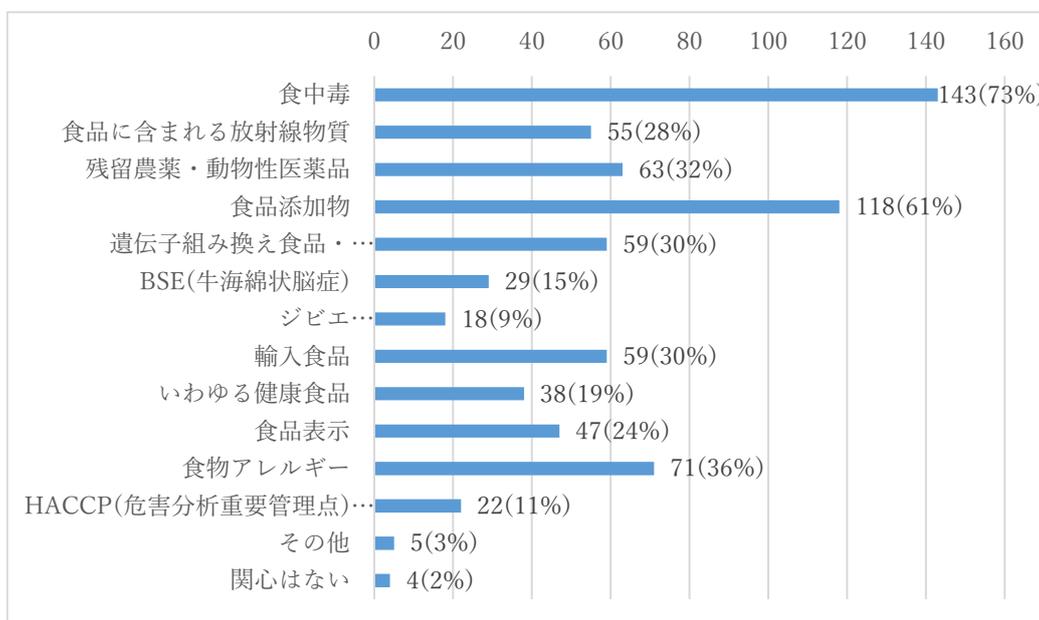
*その他：幼稚園園長、医療従事者、教諭、僧侶 等



Q5 食の安全・安心に関する事項について、関心のある項目はどれですか。
(複数回答可)

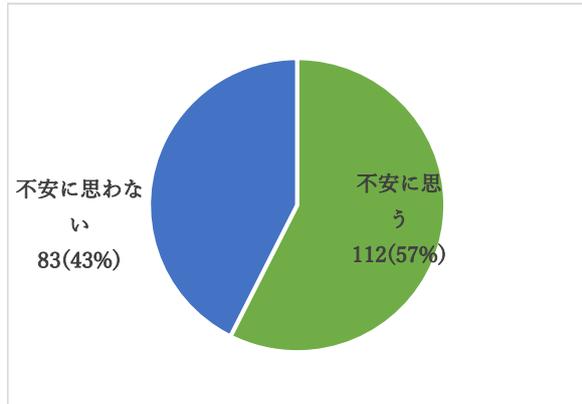
1. 食中毒	143名
2. 食品に含まれる放射性物質	55名
3. 残留農薬・動物性医薬品	63名
4. 食品添加物	118名
5. 遺伝子組換え食品・ゲノム編集技術応用食品	59名
6. BSE（牛海綿状脳症）	29名
7. ジビエ（イノシシ、シカなどの野生鳥獣の肉）	18名
8. 輸入食品	59名
9. いわゆる健康食品	38名
10. 食品表示	47名
11. 食物アレルギー	71名
12. HACCP(危害分析重要管理点)による製造管理	22名
13. その他	5名
14. 関心はない	4名

*その他：種子法・種苗法改正、人工甘味料 等



Q6 現在、流通している食品に対して不安に思いますか。

1. 不安に思う：112名
2. 不安に思わない(Q9へ)：83名



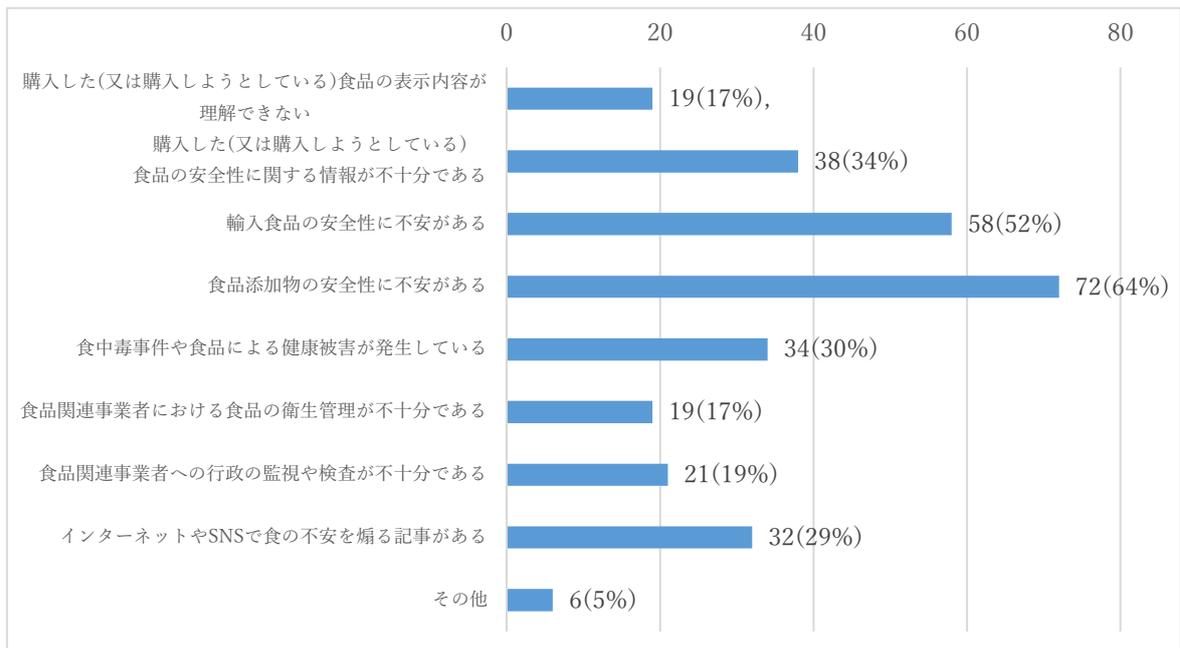
Q7 【Q6で「不安に思う」とお答えになられた方のみ】

食品に対して不安に思う理由は何ですか。

1. 購入した(又は購入しようとしている)食品の表示内容が理解できない	19名
2. 購入した(又は購入しようとしている)食品の安全性に関する情報が不十分である	38名
3. 輸入食品の安全性に不安がある	58名
4. 食品添加物の安全性に不安がある	72名
5. 食中毒事件や食品により健康被害が発生している	34名
6. 食品関連事業者における食品の衛生管理が不十分である	19名
7. 食品関連事業者への行政の監視や検査が不十分である	21名
8. インターネットやSNSで食の不安を煽る記事がある	32名
9. その他	6名

その他

- ・農薬や遺伝子組み換えなどの食品の多さ及びその安全性
- ・グリホサート等の残留
- ・食品関連事業者のモラル感が低いこと
- ・中国製のものに信用性がない
- ・自身の食に対する知識が低く、健康に対する影響等を理解できていないと感じる。
- ・視察などの話で福神漬は、加工される際に不衛生だったと聞きます。腐り始めた材料を使っていたとか。加工食品の製造工程など見えてこない。



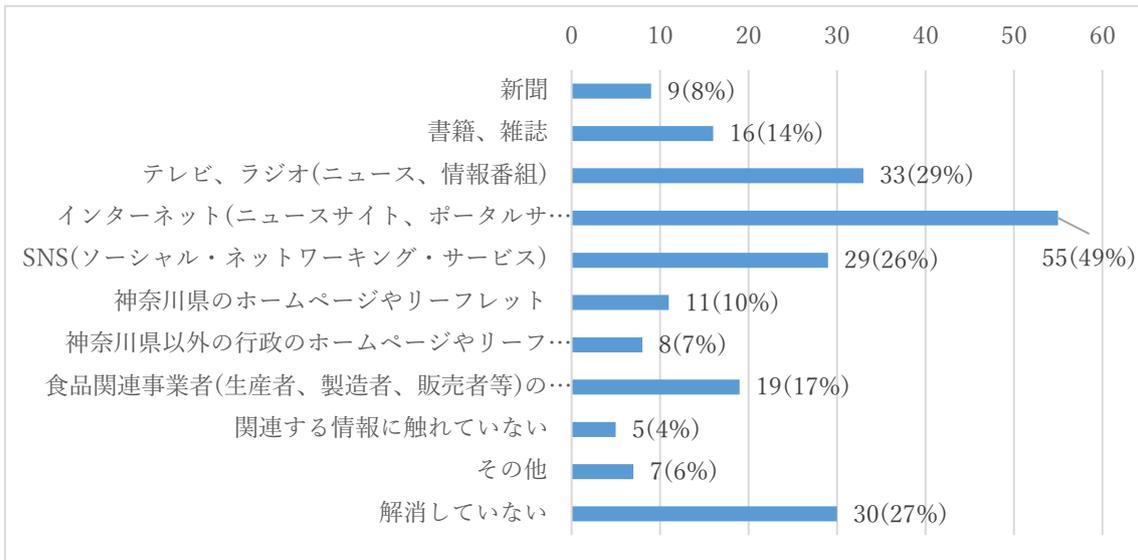
Q8 【Q6で「不安に思う」とお答えになった方のみ】

食に対して不安を感じた時にどのような情報を得て解消しましたか。

(複数回答可)

1. 新聞	9名
2. 書籍、雑誌	16名
3. テレビ、ラジオ(ニュース、情報番組)	33名
4. インターネット(ニュースサイト、ポータルサイト等)	55名
5. SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)	29名
6. 神奈川県ホームページやリーフレット	11名
7. 神奈川県以外の行政のホームページやリーフレット	8名
8. 食品関連事業者(生産者、製造者、販売者等)のホームページやリーフレット	19名
9. 関連する情報に触れていない	5名
10. その他	7名
11. 解消していない	30名

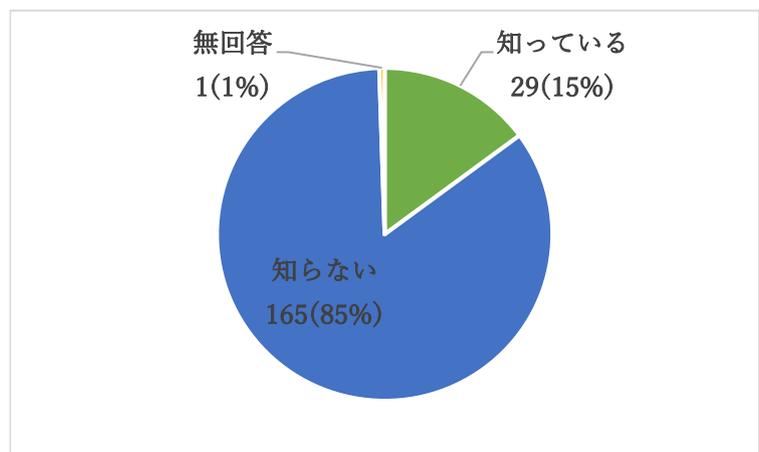
その他：市の文書、ネット、有識者からの情報、製造元に電話で確認
食品取扱事業者や生産者からの声



Q9 県では、食の安全・安心に繋がる情報や県民向けの講座などを「かながわの食の安全・安心」のホームページで紹介しています。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/e8z/cnt/f6576/>

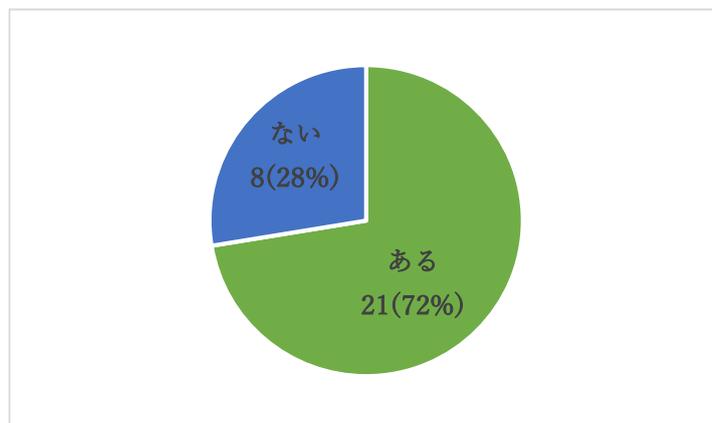
1. 知っている：29名
2. 知らない：165名



Q10 【Q9で「知っている」とお答えになられた方のみ】

「かながわの食の安全・安心」をご覧になったことがありますか。

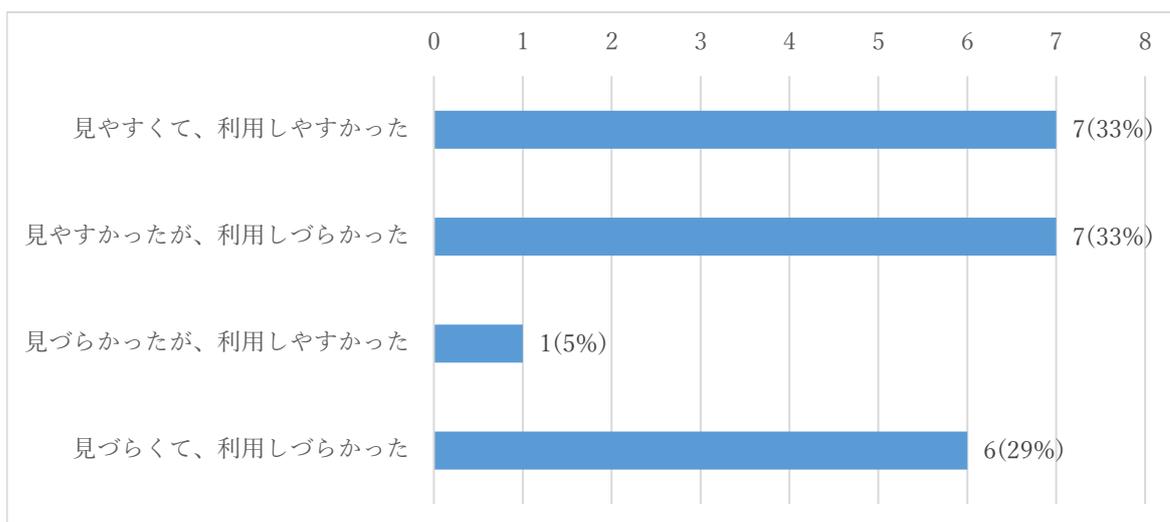
1. ある：21名
2. ない(Q12へ)：8名



Q11 【Q10で「ある」とお答えになられた方のみ】

「かながわの食の安全・安心」のホームページの見やすさ、利用のしやすさはいかがでしょうか。(複数回答可)

1. 見やすく、利用しやすかった：7名
2. 見やすかったが、利用しづらかった：7名
3. 見づらかったが、利用しやすかった：1名
4. 見づらくて、利用しづらかった：6名



Q12 【皆様への質問】

令和5年度第2回食の安全・安心に関するアンケートにおいて、「かながわの食の安全・安心」のホームページは、文字や図や写真等のデザインをもっと工夫した方がよいとの意見を多数いただきました。これを受けて、県ではホームページのデザインのリニューアルを行います。

デザインのリニューアルに対して、期待することがあれば、できるだけ具体的に記載してください。（自由記述欄）

- ・ SNS 等で発信してフォローしたら定期的に自動で見えるようにしてほしい
- ・ The お役所という記述、レイアウトで購読意欲がわきません。もっと見やすく興味を引くようなイラストの多様、レイアウトにしてほしいです。
- ・ アイコンなどを表示し分類すると見やすくなるのではないか。
- ・ シンプルに見やすくしてほしい。
- ・ デザインをカラフルにしてもっと親しみやすくもっとわかりやすいホームページにしてほしい。
- ・ もっと詳しく知りたい人のリンク集を掲載して欲しい。
- ・ わかりやすさ重視
- ・ 行政の HP はどれも化石のようで見にくい。
- ・ 知りたい事を検索すると関連するページにリンクする
- ・ 日本国内のみならず主要国での対応状況等の深い情報を書いてほしい。

Q13 【皆様への質問】

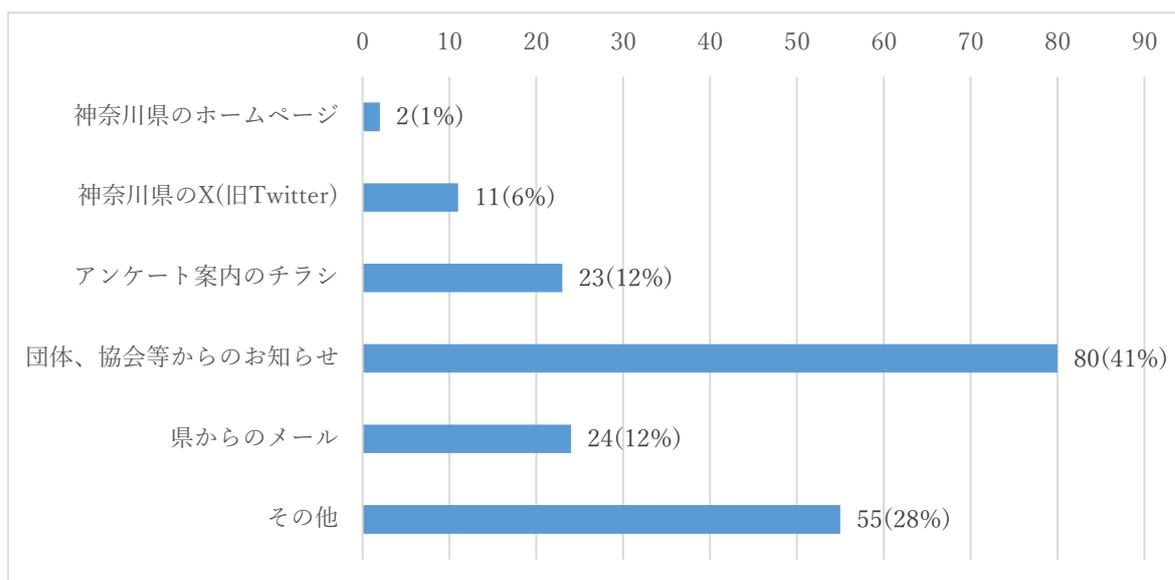
リニューアルを行うホームページにおいて、新たに入れて欲しい内容があれば、できるだけ具体的に記載してください。（自由記述欄）

- ・ 子供にわかりやすい子供向けのページを作ってほしい
- ・ こんな時どうするのような Q&A 方式の検索
- ・ 海外食品の安全性
- ・ 県内にいるご当地キャラクターをモチーフにした図式化
- ・ 県民が何か相談したいときに相談窓口が一目でみれるようにしてほしい
- ・ 項目をわかりやすくしてほしい
- ・ 子供の食に関することを増やしてほしい
- ・ 食中毒などの家庭や学校での予防方法を、子供がみてもわかるようにしてほしい。
- ・ 信頼できる書籍の紹介、デマ情報の注意喚起

- ・ 添加物を使用していない店舗の情報
- ・ 内閣府食品安全委員会へのリンク
- ・ 買い物時や家庭で調理をするときなどの注意事項を教えてください。
輸入食品に記載されている食品マークの意味を知りたい。
- ・ 無農薬栽培の野菜を購入するときの情報を教えてください。

Q14 今回のアンケートをどちらでお知りになりましたか。(複数回答可)

1. 神奈川県ホームページ：2名
2. 神奈川県のX(旧Twitter)：11名
3. アンケート案内のチラシ：23名
4. 団体、協会等からのお知らせ：80名
5. 県からのメール：24名
6. その他：55名



その他

- ・ 幼稚園からのお知らせ
- ・ 学校からのお知らせ
- ・ PTA からのお知らせ
- ・ 県の施設でチラシを見かけた
- ・ 知人から教えてもらった

以上